



—北アフリカ地域ニュース—

エジプト：アドリー内相発言

(9月27日付現地各紙)

27日付現地各紙は、アドリー内相が政府系アフバール紙とのインタビューにおいて治安機関の活動について発言した内容を報じている。概要以下の通り。

1. 人民議会選挙における警察の取締り

- (1) 次期人民議会選挙は決定的に重要であり、エジプトにおける議会制度発展に対する市民の関心と期待が高まりを見せている。内務省は、いかなる暴動や非行、不法行為に対しても断固とした対応を行う。他方、警察の役割は、投票所外での治安維持に限定されるだろう。
- (2) ムスリム同胞団は、無所属候補を擁して選挙に参加するであろうが、宗教的スローガンを用いないよう警告をしている。他方、警察当局による過剰な取締りは認めないし、過剰な取締りを受けた者に対してはサポートを行う。
- (3) 次期選挙における内務省の役割は、選挙手続きが安定して行われることに寄与することである。6月のシューラー評議会半数改選時の警備は厳戒態勢で行われた。
- (4) 国民は過激主義的活動を避けるべきであり、選挙手続きに関する法律を遵守すべきである。

2. テロの取締り

- (1) エジプトはテロとの戦いに成功してきた。エジプトがテロ活動の活発な地域においてテロ抑制に努めてきたことはすべての国が認めている。エジプトの治安機関は、エジプトの治安と安定を維持するために常に警戒を行ってきた。
- (2) 宗教、国籍、アイデンティティに関係なく、テロ活動は増大している。ここ数カ月、多くのテロリストは世界各地、特にイラン、バハレーン、イエメン、アフリカ諸国といった地域で活動を行っている。
- (3) エジプトはテロ活動の抑制には成功してきている。他方、国内にテロがまったくないということは間違っている。

3. 人権問題

- (1) 人権擁護は国家の政策であり、内務省の施策の基礎である。
- (2) 警察職員が人権について更に理解するための教育も実施している。

4. その他

- (1) カイロの博物館からゴッホの絵画が盗難された事件について、警察当局はあらゆる手段を尽くして捜査を行っている。
- (2) 薬物の密輸に関しては、内務省はその根絶に成功した。